

## ホットメルト系接着剤取扱いの手引

ホットメルト系接着剤は、高温で溶かして使用するため、取り扱いには特別な注意が必要です。この手引きでは、正しい使用方法とトラブルが発生した際の応急処置方法を提供します。

以下の情報は一般的なガイドラインであり、具体的な製品に応じた対策も確認してください。

### \*人体に関する事項

#### (1) 皮膚に接触してしまった

速やかに冷水で15分以上洗い流し、冷却します。接着剤が固まっても、無理に剥がすと皮膚を傷つける可能性があるため、自然に剥がれるまで待つか、医療機関で相談してください。

#### (2) 目に入ってしまった

すぐに流水で目を15分以上洗眼し、刺激を取り除いてください。目をこすると状態を悪化させる可能性があるため、絶対に避けてください。洗眼後、痛みや視覚障害が続く場合は速やかに眼科医の診断を受けてください。

#### (3) 口に入ってしまった

口を冷水で洗い流し、可能であれば15分以上うがいをしてください。接着剤が付着している場合は、無理に取り除かずに医療機関での診断を受けてください。

#### (4) 誤って飲み込んでしまった

大量の水を飲んで口の中を洗い流し、すぐに医療機関を受診してください。窒息の恐れがあるため、嘔吐を誘発しないようにしてください。

#### (5) 髪の毛に接着剤が付着してしまった

冷水で冷やし固めた後に、シャンプーを使用して軽く洗い流します。取り除けない場合は、ヘアケア専門家のアドバイスを求めてください。

#### (6) 目やのどに刺激を感じた

使用を中止し、直ちに換気の良い場所に移動してください。刺激が続く場合は、専門の医療機関で診断を受けてください。

#### (7) 接着剤の臭いで気分が悪くなった

屋外または換気の良い場所に移動し、深呼吸をして新鮮な空気を吸い込んでください。症状が改善しない場合は、医療機関を受診してください。

## **\* 器物に関する事項**

### (1) 服に接着剤が付着してしまった

接着剤が広がる前に、冷たい水や氷で冷却して固めてください。固まった後取れにくい場合はドライヤーを低温設定で使用し、接着剤を柔らかくしてから慎重に取り除いてください。

### (2) 家具や床にこぼしてしまった

ドライヤーで加熱して徐々に軟化させ、へら等を使用して損傷を最小限に抑えつつ剥がします。この作業は、床や家具の材質に注意しながら行ってください。

### (3) 畳やじゅうたんにこぼしてしまった

低温のドライヤーでゆっくりと加熱し、接着剤が柔らかくなったら、慎重に剥がしてください。取り除ききれない場合はクリーニング専門業者に相談してください。

### (4) メガネについて接着剤が固まってしまった

ぬるま湯に浸して接着剤が柔らかくなるのを待ち、慎重に剥がしてください。擦るとレンズを傷つける可能性があります。

## **\* 接着剤の使用法に関する事項**

### (1) 誤って接着した場合の剥がし方

ドライヤーを使って温め、接着部分が柔らかくなったら、へらや木製の棒等を使用して慎重に剥がしてください。

### (2) 手袋の使用について

熱から手を保護するために、耐熱性の高い厚手の布製手袋を使用してください。ビニール製や薄手の手袋は避けてください。

### (3) 製品の保管方法は？

直射日光を避け、5～35℃の冷暗所に保管してください。容器のフタはしっかりと閉め、湿気を避けるようにしてください。

### (4) 燃焼時の有毒ガスの発生について

製品の安全データシートを確認し、有害物質の発生可能性については接着剤メーカーに相談してください。

---

日 本 接 着 剤 工 業 会

東京都千代田区鍛冶町1-10-4

TEL. 03-3251-3360

---